

伴走型 D X スタート企業創出事業 2024年4月～2025年3月実施予定 (とくしま産業振興機構)

【課題】

・県内企業の約 6 割がデジタル化や D X 推進に関心や必要性を認識しているものの、資金面、デジタル人材不足、意識醸成等が課題となり、具体的な取組みが進んでいない。

・特に、これまでの慣習や業務手順の見直し等の経営課題、具体的な取組手法、計画策定の手法がわからない等が大きな壁となり、第 1 歩が踏み込めない。

【目的】

・県内企業のデジタル化・D X 推進の第 1 歩を後押しし、持続的に取組む企業（「D X スタート企業」）を増やす。

・モデルとなる事例を増やし、取組企業の拡大を図る。

【都道府県の施策との連携・親和性】
県の令和 6 年度当初予算「D X ステップアップ推進事業」として、県からも補助を受けて実施する事業であり、県との連携事業も含め、県の施策にも合致している。

伴走型 D X スタート企業創出事業 (A 事業)

デジタル導入に意欲的な県内企業に対し、本格的なデジタル化・D X 推進の第一歩となる社内の業務改善やシステム整備等の経費の一部を補助し、企業の継続的なデジタル化の取組みを推進する。

＜具体的な内容＞

・実証事業の実施

＜想定される実証例＞

- ・慣習や業務手順の見直しによる既導入システム等の拡充活用による働き方改善
- ・事業部全体、企業全体のシステム導入に向けた計画策定を前提にした慣習や業務手順の見直し及びシステム環境の整備

モデル企業の創出 + 企業の共通課題の把握 ⇒ D X 推進施策・企業の D X 推進

ものづくり企業 D X 加速化事業 (県予算事業)

- ①セミナー等による意識醸成・人材育成
- ②相談対応、個別支援
- ③事例等情報発信
- ★社内デジタル人材育成事業

徳島県生産性革命投資促進事業費補助金事業 (県事業)

厳しい経営環境を克服し、D X によるビジネスモデルの変革を促進するため、徳島県内の中小企業者等が行う、生産工程やサービス提供方法の改善に必要な設備・システム投資に要する経費の一部を補助する。

当機構が運営事務局業務を受託し、企業の申請から実績報告までを伴走支援

産業 D X / G X 推進環境整備事業 (県事業)

県内 D X 推進機関が実施する支援施策を効率的・効果的なものにするため、関係団体で構成する「D X 支援プラットフォーム」を構築し、D X / G X 推進に取り組む企業の裾野を拡大する。

＜徳島県＞

- ・ D X 支援団体の連携促進
- ・ D X 推進のための支援施策
- ・ 支援情報の一元化
- ・ 施策への企業課題の反映

＜とくしま産業振興機構＞

＜とくしま D X 推進センター＞
D X 推進 C D

連携して
伴走支援
新製品開発
設備指導

研究開発
支援 C D

県工業技術センター

商工団体

金融機関

連携
情報共有

よろず支援拠点

プロフェッショナル人材戦略拠点

【成果目標】

- 直接的成果目標：
- ・事業実施企業数（4 社）
 - ・デジタル化・D X 推進の継続的取組みの実現（2 社）
 - ・計画策定企業（1 社）

- 間接的成果目標：
- 徳島新未来創生総合計画(R6年度版) 未来技術活用製品等研究開発支援件数 20件

【波及効果】

- ・実証事例の県内企業への波及（横展開）
- ・県内中小企業等のデジタル化・D X 推進の促進
- ・付加価値の高い製品開発やイノベーションの創出に繋げ、県内企業の競争力を強化

【将来の支援目標】

- 間接的成果目標：
- 徳島新未来創生総合計画(R6年度版) 未来技術活用製品等研究開発支援件数 R6年度～R10年度 100件（累計）